

平成28年度

石巻市子どもの未来づくり事業（第Ⅱ期）

「学習指導の改善を図る研修会」

本研修会は、石巻市内小・中学校の教員を対象に平成27年度から本格的にスタートし、今年で2年目となります。石巻市の各小中学校が抱える学校課題の解決に向けて、「学級づくり」「人間関係づくり」「信頼関係づくり」「児童生徒理解」の4つの視点から教員の指導力向上を図り、その結果、学級や学校の力が向上し、学力も向上していくという認識のもと、取り組んでいるものです。

第3回、第4回研修会

○日時 平成28年6月20日（月）、21日（火）9：25

○場所 石巻市立万石浦小学校体育館 ～16：45

○講師 広島大学大学院教育学研究科

附属教育実践総合センター長 栗原慎二教授 同 相談員 山崎 茜先生



☆研修内容

- ①ピア・サポート
- ②SEL（感情と情動の学習）
- ③「難しい子の背景の理解」
～アセスの効果的な活用のために～
- ④協同学習

ピア・サポートは理論を中心に、SELは演習を中心に御講義いただきました。真新しいことをするというよりは、今行っている教育活動をピア・サポートの視点から見直し再構築することで、一層充実が図られるとのお話でした。

午前は山崎先生による講義と演習でした。各学校で実施したアセスデータを持ち寄り、4人グループで状況を検討しました。午後は栗原先生から、実際に協同学習を行いながら、実践的なお話をいただきました。



<受講者の声>

- 怒りをコントロールできない生徒が、どうして改善できないのかが分かった気がします。また、周りの生徒がどのように話を聞くかによって、安心できる学級づくりに関わってくると感じました。生徒に声掛けする際には、感情の理解、コントロール、表現方法に注目し、生徒指導にも生かしていきたいと思いました。【中学校 男性】
- アセスの分析・活用に関するお話が大変印象深く感じました。子どもたちの適応感を見取るだけにとどまらず、今後、どのように実践に結び付けていけばよいのか、演習を通して具体的に教えていただきました。これらを効果的に学習指導、生徒指導に生かしていきたいと思います。【小学校 男性】
- どうやったら中間層の子の学習意欲を引き出せるのか、情緒的な交流のある協同学習、交流欲求や承認欲求が満たされる授業、子どもの被受容感を高めることのできる工夫をすることなどを参考にしていきたい。協同学習と言ってもただ交流を図るのではなく、ねらいをもつこと、安心して学習できる場をつくりながら、少しずつ進めていきたい。【小学校 女性】